



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF
NISHINOMIYA

スポンサー 大阪クラブ DBC 近江八幡クラブ 広島クラブ

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

2025 年
11 月
931 号
(79 期 5 号)

2025-2026 年度 主題

西宮クラブ会長 小野勅紘 「メンバーの個性を生かして最大限にクラブ活動を楽しもう！」
六甲部メネット委員長 濱崎進一 「協働活動の強化、交流活動の展開」
六甲部部長 柳敏晴(神戸西) 「温故知新」 「六甲部にウエルビーイング」
西日本区理事 中井信一(奈良) 「世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう！！」
「あなたに寄り添う。あなたを忘れない。」
アジア太平洋地域会長 田上正(熊本むさし) 「信念と愛をもって行動しよう」
国際会長 エドワード・オン(シンガポール) 「信念、愛、行動」

11 月 西日本区強調活動

BF (ビルディングフェロウシップ) の意味を理解し、国際奉仕団体のメンバーとして、この基金の充実と活用に貢献しましょう。古切手を集め、メンバー同士で交流を深めましょう。

中西 賢一 国際・交流事業主任(熊本にし)

西宮ワイズメンズクラブ 11 月第一例会

日時：11 月 14 日(金) 19:00~20:00
場所：西宮 YMCA3 階 C 教室
ドライバー 藤原百合子メン・森川俊介メン

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 開会の挨拶・点鐘 | 小野勅紘会長 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | |
| 4. ゲスト紹介 | |
| 5. 小澤総主事のお話 | |
| 6. お誕生日のお祝い | |
| 7. ワイズニュース | 小野勅紘会長 |
| 8. YMCA ニュース | 森川俊介メン |
| 9. 閉会の挨拶・点鐘 | 小野勅紘会長 |

11 月誕生日のお祝い

- 1 日 清水 真由美メネット
10 日 浅野 純一メン
18 日 山本 容子メネット
23 日 阪根 新メン
30 日 山口 吉郎メン

今月の聖句

命を救おうと思う者はそれを失い、わたしのために命を失う者はそれ見出すのです。人はたとい全世界を手に入れても、まことの命を損じたら、何の得がありましょう。その命を買い戻すのには人は一体何を差し出せばいいのでしょうか。

マタイの福音書 16 章 25-26 節 小野勅紘選

10 月出席状況 (在籍会員数 20 名)

第一例会(10 金)		第二例会(24 金)	
メン	13 名	メン	8 名
メネット	0 名	メネット	0 名
ゲスト	0 名	ゲスト	0 名
MU	0 名		
合計	13 名	出席率	65%

ファンド

	10 月	累計
ニコニコ	¥9,500	¥14,500
BF	¥3,500	¥11,100

会長 小野 勅紘 直前会長 濱崎 進一 副会長(次期会長) 副会長 万本 敬一
書記 浅野 純一, 山口 吉郎 会計 重村 仁, 濱崎 進一 監事 阪根 新, 丸山 悦治 担当主事 森川 俊介

会長メッセージ

宮地京子特別メネットを見送って

会長 小野 勅紘

10月8日突然のことですが、宮地特別メネットが逝去されました。今年に入って、体調を崩されておられるとはお聞きしておりましたが、こんなに早く天に召されるとは思いもよりませんでした。宮地特別メネットはお酒や美味しいお料理、それに楽しい集いには喜んで参加され、周りの方々にも、ご自身でも大いに楽しまれていました。

通夜の席で、お嬢様から伺うと、9月17日で85歳のお誕生日を迎えられても、さらに乗り越えられて、今迄の人生や、通夜の献立や、葬儀内容まで全てご自身でお決めになられたそうです。

通夜や告別式の会場には、今迄楽しく過ごされた思い出の写真など（ワイズの集まりや、山本メネットらとYWCAへのボランティア奉仕活動での「おにぎり作り」や、西山メネットが主宰されている「プラスoneネット」の活動にも参加されて、ベトナムでの楽しい写真が多数飾られていました。

私がワイズの仲間になった2002年には、宮地メネットは、会社の同僚だった夫の宮地清ワイズと結婚されていて、既に清ワイズのメネットとして活躍されていました。ところが2003年10月に清ワイズが天に召されてからは、特別メネットとして、主にメネットさんたちのリーダー的役割を担われて、時には六甲部のメネット事業主査や、また時には、クラブのメネット委員長といえは宮地さんでした。しかし、その後そのお役目を担って下さる後続が出ず、どうしても宮地メネットに委員をお願いすることになり、ご負担をお掛けしてました。お願いする度に「私のような古株はもう勘弁して下さい」と懇願されるので苦慮しておりました。

10年以上前に、六甲部のメネット事業主査を務められた折には、インドのマザー・テレサを支援されていた中西部大阪高槻クラブの故森本榮三ワイズを招いて、六甲部メネット会を盛り上げられた印象は今でも脳裏に鮮明に残っています。

お酒やお食事の思い出は、尽きないのですが、いつも故郷が鹿児島だと言われて銘酒の焼酎『佐

藤』を差し入れされていたので、そのことをお嬢様にお話すると、「実は旧姓が『佐藤』なので、好んで『佐藤』を選んで持参されていた」そうでした。ウイットにも富んだ方でした。

宮地さんらしいエピソードでは、部会でしたか何かの催しで、ダンスする機会があり、私が宮地さんをダンスに誘うと、困った顔をされて「私は人妻ですから・・・」とソフトにお断りになった時には思わず苦笑してしまいました。

習っておられたというバイオリンの演奏をついぞお聴き出来ず終いだったのが心残りで残念です。宮地京子さん、天国に行かれても、美味しいお酒とお料理を沢山召し上がって、先に召された清ワイズと再会されて、一緒に我々のクラブ活動を温かく見守っていて下さいね。



10月第一例会報告

10月10日（金）19:00-20:30

ドライバー：小野、丸山



10月度の第一例会は例年通りでしたら、西宮Yカーニバルがあり、それを例会としておりましたが、今年度はカーニバルが11月1日にずれ込んだために通常の例会として開催することになりました。しかし、ドライバーである私から森川担当主事を通じて小澤総主事に連絡が不十分であったためと小澤総主事が出張という二重のミスのために計画通り実施出来ませんでした。

急遽予定を変更して、「LD教育の活動状況の報告」や「いのちの電話の活動状況」などに変更しようとしたのですが、急な予定変更は無理とのことで、実施出来ませんでした。しかたなく、メンバースピーチに切り替えて皆様の日頃の活動や問題点などを語りあっていただきました。

まず私の近況報告からは以下の通りです。2012年に近江八幡クラブの故小西逸子ワイズが俳句を嗜んでおられて、クラブのブリテンに投稿しておられるとのことで、私も当時ブリテンに投稿していた関係から、俳句の聖地の松山市で開催されていた正岡子規顕彰俳句全国大会への参加をお誘いしました。ところがいきなり小西さんの投稿句が入選になり、松山は正岡子規記念館での表彰式に参加されるのに同行しました。ところが87歳の高齢ということもあるが、男性（私）との同行旅を心配された東京在住のご長女さんも同行されることになりました。その後私は苦節13年に亘って下手な俳句を投稿しましたが、一向に入選の気配すらありませんでした。

ところが、どういう風に吹き回しか、今年の8月

末に拙句の入選の通知があり、9月23日勇躍松山での表彰式に臨みました。本来ならゆっくり道後温泉に浸かって旅の感傷に耽りたいところでしたが、翌日の予定があり急遽日帰りの夜行バスに乗り込みました。

道後温泉会館（ジブリアニメの「千と千尋の神隠し」のモデル建物）の温泉に毛むくじらのインバウンドの外人さんに囲まれて入浴した足で夜行バスに乗り込みました。バスのクーラーが効きすぎてすっかり湯冷めして風邪を引きました。その時の作品が次のものです。

高跳びの足が蹴り上ぐ雲の峰 直行

内容の解説は10月号の会長メッセージに詳細しておりますのでご覧下さい。



皆さんのメンバースピーチの様子は8月に熊本で開催された「アジア太平洋地域大会」と、10月に広島YMCAで開催された「西中国部部会」と併せて次月号に掲載したいと思います。

食事は丸山ドライバーが中之島の美味しいサンドイッチを用意して下さいました。



出席者は
浅野、岩田、
小野、阪根、
濱、濱崎、
廣瀬、藤原、
丸山、万本、
森川、山口、
山本の各ワイズ13名

YMCA ニュース

担当主事 森川 俊介

朝夕の冷え込みが一気に増し、落ち葉を踏む足音にも秋の深まりを感じる頃となりました。保育園や育成センターでは、外遊びや行事を通して季節の変化を楽しむ子どもたちの姿が見られます。友だちと一緒に工夫して遊んだり、行事の準備に取り組んだりする中で、それぞれの子が自分なりの役割を見つけ、心も体もたくましく成長しています。寒さに負けず元気いっぱい過ごす子どもたちの姿に、私たちもたくさんの力をもらっています。

さて、YMCA では、1 日に西宮子どもカーニバル、23 日にはチャリティーランとイベントが続きます。参加してくれる子どもたちのために、YMCA スタッフ、ワイズメンズクラブが協働して行う機会です。ぜひご参加くださいますようお願いします。

川瀬貴誉一(きよかず)先輩、伊地知睦夫先輩の思い出

会長 小野勅紘

私が西宮クラブに入会した当時、上記のお二人の先輩がおられて、少なからず影響を受けたお話を披露してみたいと思います。私が入会した2002年には、お二人は既に我がクラブの重鎮として活躍されておられました。

川瀬先輩は私が入会する以前の西日本区大会で、我がクラブ唯一の「奈良傳賞」受賞者としてその勇姿がクラブ50年誌を飾っています。また川瀬先輩と伊地知先輩は、神戸YMCAと西宮クラブの功労会員でもありました。

川瀬先輩は既に神戸クラブのメンバーでしたが、西宮クラブがチャーターした時(1948年)のチャーターメンバーでもありました。また伊地知先輩は1986年に入会され22年目でした。両先輩とも当時の西部部長※も経験されておられ、さらに伊地知先輩は2003年の西宮クラブ55周年記念例会の実行委員長も務められました。

※(1997年に日本区が東西に別れた後、2002年に旧西部は、六甲部、西中国部、瀬戸山陰部の3部に分割されました)

川瀬先輩はかつて我々キャンプ関係者が余島に行く時に、数多くお世話になった関西汽船の元専務という立場でもあり、神戸YMCAや西宮YMCAに多大な貢献をされました。記憶では、西宮YMCAを起ち上げる時、駆け回って活動資金を集められたとか。関西汽船で使用済で古くなった練習船(8人乗りカッター船)を沢山寄贈されキャンプで有意義に利用させていただきました。

川瀬ワイズは、クラブの例会には欠かさず出席され、最後のドライバーも務められました。90歳という高齢のため12月~3月までの冬場は勘弁してくれと欠席されてました。芦屋のご自宅から例会には徒歩で来られました。聖句担当も長く務められて期の始まる前から会長・主査研修会での月間強調テーマが出来るのを心待ちされていて担当会長の先まで準備されておりました。

健康には特に気を付けておられて、誤嚥性肺炎にならないよう、私が歯科で調達したウガイ薬を送ってあげて、口腔内の健康に注意されておりました。しかし退院された日の午前中に当時の神戸YMCAの水野総主事がお見舞いに上がった午後、動脈瘤破裂により急逝されました。

一方伊地知睦夫ワイズはかつて、YMCAの主事を退任後、大阪の福祉関係の専門学校の教授を務めておられました。特にお酒の席がお好きでクリスマスには欠かさず参加されました。阪神淡路大震災で被災されて、山本ワイズの御影の賃貸住宅にお住まいでした。また余島は本当は私が見つけたのだというのが口癖でした。

私が会長の2008年に、広島・西宮・近江八幡3クラブ60周年(通算180周年)記念合同例会が近江八幡クラブが幹事で、琵琶湖で開催された後記念品をお届けに伺いました。川瀬先輩がその年の3月に逝去されたので、記念誌の巻頭言をお願いするつもりでもありました。

伺ってすぐに「お茶でも飲みに行こうや」と誘われました。同行したところビールを美味しそうに召し上がりました。しかし巻頭言については「何故私なんだ?他にもいるだろう」と固辞されました。その時私は「まずいなあ」と感じました。川瀬先輩が亡くなった直後で、その動機を見抜かれてしまいま

した。準備不足もあり、ワイズに入って経験の浅い私には重圧になり、結局60周年記念誌は発行出来ず終いになりました。

伊地知先輩も最後の例会まで参加されました。2008年8月に金婚式を迎えられて、奥様とご一緒に参加された例会で花束をお送りしてお祝いしました。伊地知先輩はその1か月後、銀行に行った時に倒れられ急逝されました。(残念)

伊地知先輩にも聖句担当いただき、特に詩編90編(年齢70、80にもなれば命はすぐに吹っ飛んでしまう。それまでに神様に召される前に何をなしえようかという内容)がお好きでした。その聖句はご自身への予感でもあったのでしょうか。その通りの人生であったと思われます。

私が初めて会長職を担った2008年という年は3人の新規入会者が出てEMC優秀クラブ賞を受賞したのですが、結果は3月には川瀬(90歳)、5月には近江岸(60歳)、堀川(67歳)、9月には伊地知(85歳)の各ワイズが逝去され、6月末には家業不振のために1人退会も含めて5人の退会があり、実質-2人という結果に終わりました。

その前の2月には広島クラブの益国ワイズ、4月には神戸西クラブの宮田ワイズの逝去があり、2月-5月の4か月間は毎月連続でした

現在の西宮クラブは高齢化の一方、健康面に課題のある方や骨折などの怪我人も多く、皆さんの健康面が心配されます。若返りで若いメンバーの導入が望まれますが、余島も無くなり不安は一層募ります。そういった将来を見越した先鞭をつけて下さったお二人ですが、我々はその教訓を生かせてません。

一方お二人に共通する点はお酒やそういった集まりもお好きでしたが、何と言っても女性好きというのも懐かしく思い起されます。またお二人ともその後ご遺族から、神戸YMCAと西宮クラブへ貴重なご寄付を戴きました。

私事です、私が古いクラシックカメラのコレクターであることをお伝えしたところ、川瀬先輩から明治期の無銘の大型木製カメラを頂戴し、今や家宝のような存在です。コレクター仲間に見せたところ羨ましがられて「何とか譲ってくれ」と懇願された記憶があります。ただ大きくて重いのでただでさえ狭い我が家を占拠しています。



今後の予定 [ワイズ/YMCA]

- 11月01日(土) 9:30-12:30 子どもカーニバル
- 11月08日(土) 瀬戸山陰部部会 由志園(松江市)
- 11月14日(金) YMCA 共に語る会 神戸YMCA 9:00-10:00、10:00-12:00
- 11月14日(金) 第一例会
- 11月15日(土) 六甲部部会 神戸クラウンパレスH
- 11月21日(金) 第二例会
- 11月23日(日) 10:00-12:30 チャリティーラン
- 12月12日(金) 18:00- クリスマス例会
コントロール リュバン(ポートピアホテル)



キンモクセイ

編集後記

ブリテン委員長 山口 吉郎

★ジャズとワインとウィスキーそれに赤のハイヒールをこよなく愛するオシャレな方でした。宮地さんありがとうございました★